

小塔について

素材

- ・相輪(桂・サクラ属・サカキ・センダンなど…?)
- ・塔身(ヒノキ)
- ・彩色(白土)



製作技術

- ・轆轤引き
(轆轤器の構造・切削用治具・工具…
謎の遺物が百万塔の一部?)

製作環境

- ・発掘調査によって出土したエリア(右京・左京)

底部墨書

- ・内容(年月日、工人名など?)

思想的・信仰的な背景について

かの国土にして、もしは諸悪の先相現るる時あらば、その塔即ちたちまちに神変を現じ、大光焰を出だし、かの諸悪不祥の事をして殄滅せざるは無し。もしはまた彼に悪心の衆生あり、あるいはこの怨讐及び怨伴侶、ならびに諸の劫盗寇賊等の類、この国を壊さんとおもわば、その塔またたちまちに大火光を出だし、即ちその処に諸の兵仗を現じ、悪賊、見おわって自ずからに退散せん。

呪の威力をもってこの人を擁護し、諸の怨家および怨朋党、一切の夜叉、羅刹、富単那等をして、皆、この人に悪をなすことあたわず、おのおの恐怖を懐き、諸方に逃散せしむ。